

部門別職員数の状況と主な増減理由（各年4月1日現在）

区 分	部 門	職員数		対前年増減数	主な増減理由
		平成15年	平成16年		
一般行政部門	議会	24	24	0	
	総務企画	684	671	△13	総合政策室の廃止、業務体制の見直し等
	税務	119	114	△5	新税務システム開発業務の終了
	民生・衛生	881	873	△8	福祉業務の体制見直し等
	商工・労働	279	292	13	観光部の新設
	農林水産	913	891	△22	農業普及指導業務の体制見直し等
特別行政部門	教育	8,859	8,945	86	30人学級の推進等による教員の増員
	警察	1,800	1,856	56	警察活動強化のための警察官の増員
公営企業等会計	病院	897	907	10	中央病院の全院開院に向けた体制整備
その他	121	114	△7	企業局業務の体制見直し	
合計	小計	15,262	15,366	104	

(注)
 1 職員数は一般職に属する職員数であり、地方公務員の身分を保有する体職者、派遣職員などを含み、臨時又は非常勤職員を除いています。
 2 平成16年度は、定員適正化計画を踏まえ、事務事業の見直しに継続的に取り組み、新たな行政需要にも職員の再配置で対応するなど、一般行政部門を中心に職員数の見直しを行いました。なお、山梨県行政改革プログラムに基づき、今年度中に、今後5年間で5%を純減する新計画を策定し、さらに適正な定員管理を行うよう努めます。

一般行政職の級別職員構成の状況（平成16年4月1日現在）

区 分	標準的な職務内容	職員数(人)	構成比	(参考) H15構成比
11級	部長	18	0.5%	0.5%
10級	次長	58	1.5%	1.5%
9級	参事	98	2.6%	2.8%
8級	課長・主幹	844	22.3%	22.6%
7級	課長補佐	380	10.0%	10.0%
6級	主査・副主査	997	26.3%	25.2%
5級	副主査・主任	453	12.0%	12.3%
4級	主任	307	8.0%	8.0%
3級	主事・技師	391	10.3%	11.5%
2級	主事・技師	188	5.0%	4.5%
1級	主事・技師	57	1.5%	1.1%
一般行政職職員数		3,791	100.0%	100.0%

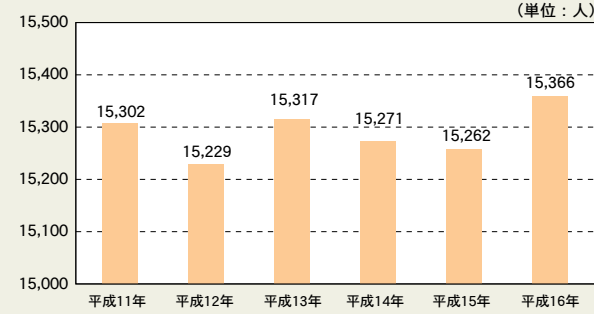
(注) 県給与条例に基づく給料表の級別職務区分表による職員構成です。

給与の種類と内容（平成16年4月1日現在）

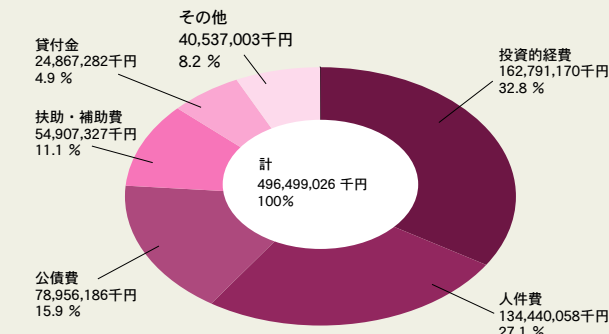
給与の種類	内容
毎月きまって支給されるもの	<ul style="list-style-type: none"> ●給料 …… 職種や職務に応じた給料表に定める額 ●扶養手当 …… 配偶者13,500円、その他2人まで6,000円 ●住居手当 …… 借家の場合、家賃が12,000円を超えるときに支給し、家賃の額に応じ最高27,000円まで持ち家の場合、4,000円 ●通勤手当 …… 運賃55,000円までは全額、55,000円超は2分の1を支給 自動車使用者は、通勤距離に応じ支給 ●その他 …… へき地手当など
特殊な職務や特殊な勤務に就いたとき実績に応じ支給されるもの	<ul style="list-style-type: none"> ●特殊勤務手当 …… 危険・困難・不快・不健康な勤務に就いたとき ●時間外勤務手当 …… 正規の勤務時間を超過して勤務したとき ●その他 …… 管理職手当など
臨時に支給されるもの	<ul style="list-style-type: none"> ●期末・勤勉手当 …… ボーナスに相当する手当（年間4.40カ月） （再任用職員 年間2.30カ月） ●退職手当 …… 退職したとき（勤務年数に応じ0.6～60.99カ月）

(注) 本県の特長性を考慮し、通勤手当と住居手当は国と異なっています。

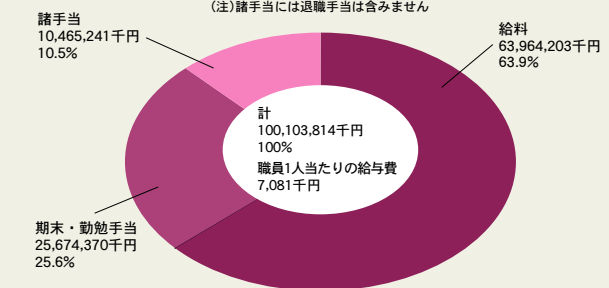
職員数の推移



人件費の状況（平成15年度普通会計決算）

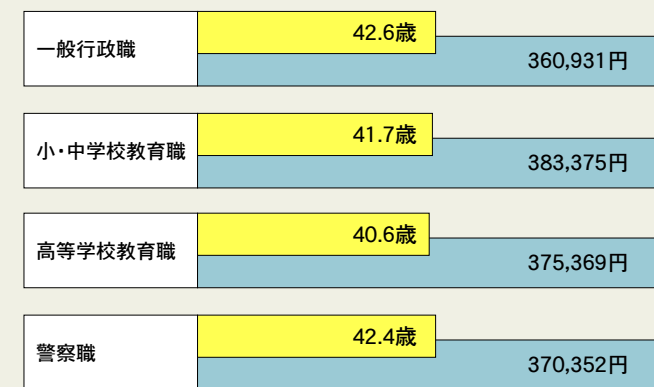


給与費の状況（平成16年度普通会計予算）



ダム建設工事(広瀬・琴川ダム事務所)

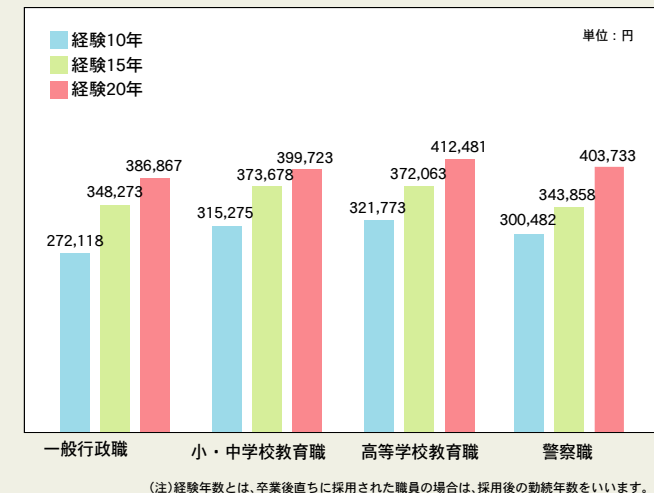
平均給料月額及び平均年齢の状況（平成16年4月1日現在）



初任給の状況（平成16年4月1日現在）

職 種	学 歴	山梨県の職員	国家公務員I種	国家公務員II種
一般行政職	大学卒	177,400円	179,800円	170,700円
	高校卒	143,300円	138,800円	
小・中学校教育職	大学卒	198,000円	191,100円	
	短大卒	171,200円	162,900円	
高等学校教育職	大学卒	198,000円	191,100円	
	短大卒	168,700円	160,800円	
警察職	大学卒	203,000円	201,500円	
	高校卒	170,400円	156,700円	

経験年数別平均給料月額の状況（大学卒業者 平成16年4月1日現在）



さまざまな分野で働く

県職員の数と給与

環境、福祉・医療、産業振興、基盤整備、教育、警察などさまざまな分野で働いている県職員の数と給与のあらましを紹介します。

◇給与決定のしくみ◇

職員の給与は、県内の民間企業の従業員の給与、生計費、国や他の都道府県の職員の給与などを調査・研究した結果に基づく人事委員会の報告と勧告をふまえ、県議会の審議を経て条例で定められます。

◇給与などの内容◇

給与は、基本給としての給料と、扶養手当や通勤手当などの諸手当から成り立っていますが、これらは国家公務員の給与制度に準じています。
 平成15年4月1日現在の一般行政職の給料は、国家公務員の水準を100とした場合、101.9と、47都道府県中26位となっています。また、特別職の報酬などの月額も、平成16年1月1日から、知事1197,000円、県議会議長874,000円、同副議長796,800円、同議員756,600円となっています。
 なお、「県職員数と給与の状況」については、インターネットの山梨県ホームページに掲載し、随時、内容を更新しておりますのでご覧ください。



土器片の接合作業(埋蔵文化財センター)